

3 今後の進め方

以上のように、「みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード」が大変有効であるということが実証された。

なお、わかやま情報発信プラットフォーム「みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード」の実証実験終了後の運営については、実験の結果、有効性が実証されたこと、また、NPOが運営することにより県民の皆様方により親しみやすいサイトとして発展すると考えることから、今回のデモ版をさらに発展させた「新生わかやまイベントボード」として、当NPO法人「わかやまインターネット市民塾」が運営していくこととする。

今後は「みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード」へ県内各地のグループが参加することを促進し、以下3点のような効果が得られるように運営を図っていく。

- ① 現状では情報が少ないために同種のイベントやシンポジウムの日程が重なって参加人数も少なくなり低調に終わっている状態にある。これが防止され、共同開催で一元化したり、相互支援も可能になって地域が活性化する。
- ② 各個人ベースに多様な多数の情報が提供されるので、地域の種々のイベントに参加する機会が増え、「生きがい」が生まれ、健康などに種々の効果が期待できる。
- ③ 僅かな時間でイベントを主催者に替わりに代行入力することが出来るようにして、社会活動に参加する場を、まとまった時間はないが社会と繋がりたい一般の人々に提供できる。